



個人情報取り扱い研修

参加者の感想をご紹介します

ケースバイケースと思うが、一人で悩まないことが一番だと思った。

グループワークは、自分の思いや疑問を他人と共有できてよかった。

情報開示を恐れすぎることは必要ないと思った。

個人情報は「貰い物」ではなく、「借り物」、「預かり物」と考えると納得がいった。

2月28日(土)に農村環境改善センターホールで、民生委員・児童委員等65人が参加し、個人情報の取り扱い研修を行いました。講師は、ノートルダム清心女子大学准教授・中井俊雄さんです。

講演のあとのグループワークでは、活発な議論が交わされました。

社協の活動や情報を発信しています



HP



Facebook



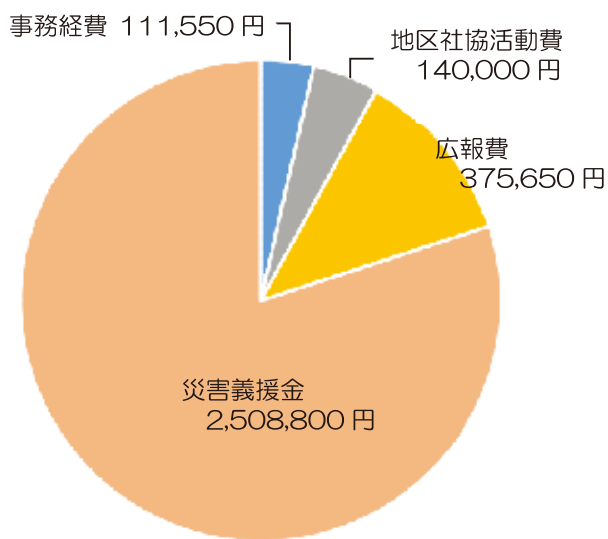
LINE

日赤会員募集中!

令和7年度会費

3,136,000円

※皆さまにご協力いただいた会費のうち、
20%が矢掛町分区に交付されます。
【令和7年度交付金】627,200円



会費は、災害義援金や、赤十字活動の貴重な財源となっています。

福祉委員・福祉協力委員の方々のご協力により、町内会を通して町民のみなさまに会費の納入をお願いしています。

種類	対象
会員	・年額 2,000 円以上をお納めの方で、 会員申込をされた方
協力会員	・年額 500 円以上 2,000 円未満をお納めの方 ・年額 2,000 円以上をお納めの方で、 会員申込をされない方

日赤岡山県支部では、「会員」と「協力会員」を総称し、「会員等」と呼びます。



納入期日

6月26日(金)

会費納入のご協力をお願いします。

よくあるご質問 Q & A

- 活動資金と義援金の違いって？

活動資金は会費や寄付のことで、赤十字の人道的活動に使用されます。一方で義援金は、被災都道府県に設置される配分委員会へ全額お送りし、被災者に公平に配分されるお金です。



矢掛町高齢者補聴器購入助成制度をご利用いただけます

聴こえるから楽しい

聞き返し、聞き間違いが増えた
と言われたら、まずはご相談を

ご予約 ☎ 0866-82-0002

認定補聴器
専門店



矢掛町矢掛2672 矢掛文化センター南
OPEN 9:00~19:00 定休日 日曜・祝日

令和8年度 矢掛町社会福祉協議会 事業計画

令和8年度の活動方針等について、理事会（3月10日実施）で審議を行い、令和8年度の主な新規事業等が決定しました。

◇重層的支援体制整備事業

地域住民や世帯が抱えている課題を、みんなが「我がごと」意識を持って考え、どんな人でも地域の一員として安心して暮らせる地域づくりを進めるために、町・社協・地域住民・関係機関で連携して、柔軟に対応できる体制を整えていきます。

◇地域つながり会議

地域の福祉委員及び福祉協力委員と協働し、要支援者の計画的な支援、並びに地域にある資源を活用した要支援者の居場所づくりにつなげていきます。

◇新規：第1次BCP計画

大地震等の自然災害、感染症のまん延、テロ等の事件、大事故、サプライチェーン（供給網）の途絶、突発的な経営環境の変化など不測の事態が発生しても、重要な業務を中断させない、または中断しても可能な限り短い時間で復旧させるための方針、体制、手順等を示した計画を策定します。

◇中核機関を中心とした権利擁護支援を行う「地域ネットワーク」の構築

認知症や障がいによって支援が必要になった人がふさわしいサービスを受けられるように、地域住民や関係機関で地域ネットワーク（協議会）を構築します。

◇社会福祉法人等との連携・協働

町内に事業所のある社会福祉法人等による連絡会「さくら福祉ネット 宿場町やかげ」で、事業所車両に「こども見守り中」のマグネットを貼って見守り活動を行い、登下校児童の安全を確保します。

◇地区社会福祉協議会が実施する充実事業に助成金を交付します。



コミュニティ
カフェ



こども食堂



敬老事業



三世代交流事業



生活支援事業



支え合いマップ
づくり

住民相互の協力による先駆的な福祉活動を継続実施する事業に対し、年間限度額20万円を助成

佐賀牛・美星牛・馬刺し
(株)はなおか
お弁当・お惣菜



〒714-1226 矢掛町江良2456-7
TEL.82-1607

学校に行けない世界の子供たちのために 切手を集めています

切手は新品でも使用済みでもOK！

切手周りを2～3センチほど大きく切り取ったものを
社会福祉協議会へお持ちください（消印がある方が良いです）
集まった切手は岡山県ボランティア・NPO活動支援センター
「ゆうあいセンター」に送り、活用いたします。

矢掛町社会福祉協議会 矢掛町矢掛2979-1 tel0866-84-0505

笠岡公証役場の中島公証人による公証役場についての研修を実施しました

令和8年3月17日（火）に町民後見人を対象として、笠岡公証役場 公証人中島仁志さんを講師にお迎えし、公証役場や任意後見制度についての研修を実施しました。

研修では、公証人はどのような仕事をしているのか、公正証書とはどのように作成して、どんな効果があるのか学びました。また、任意後見制度についても概要を学び、地域の幅を広げることができました。

参加者からは、「公証役場が身近に感じた」「任意後見制度がわかった」などの意見がありました。



矢掛町町民後見人と総社市市民後見人の意見交換会を開催しました！

令和8年3月18日（水）に総社市市民後見人、総社市社会福祉協議会、矢掛町町民後見人、福祉介護課、矢掛町社会福祉協議会約30人が参加して意見交換会を実施しました。



交換会では、それぞれの市町の取り組み状況の説明や後見人としてのやりがいや気を付けていることなど、後見人ならではの活動内容について意見交換をすることができました。

善の循環・輝ける未来の創造

三好組グループ

(株)三好組 (株)アースクリエイト

矢掛町中 170

本社 / ☎82-0522 アースクリエイト / ☎82-3031

<http://www.miyoshigumi.co.jp>

守屋石材店

遺品整理、生前整理、不要品の片付け処分、古物、リサイクル品の買い取り等のことならお任せ下さい。

※お家の内外の片付けにお役立てください。

矢掛町内田379 TEL 82-1369

FAX 82-3488 携帯090-8364-0228



赤い羽根共同募金 寄付つき商品地域支援プロジェクト

やさしさのおすそわけプロジェクト

企業・店舗が寄付つき商品を登録し、その売り上げの一部を岡山県共同募金会に寄付することにより、矢掛町の福祉活動を支援するプロジェクトです。

登録企業・店舗で対象商品を購入して矢掛町の福祉に貢献しませんか？

©絵描きマミコ



本陣きんつば・やかっぴーどら焼き (御菓子処 清邦庵)
あんこ菓子で、ゆったりした時間をお過ごし下さい♪



ゆべし3品・柚子ようかん詰合せ (佐藤玉雲堂)
あつ姫様も食された、柚べしが入ったセットです♪



コーヒー (大正ロマン館)
大正ロマン館で、是非あたたかいコーヒーをご注文下さい♪



やかっぴーパウンドケーキ (シャディ サラダ館)
矢掛産の米粉を使った、バター風味のケーキです♪



針なしホッチキス・バタバタメモ (佐伯文具店)
矢掛町の大名行列をプリントしたグッズです♪



やかっぴーグッズ4点 (町家交流館)
かわいいやかっぴーがプリントされたグッズです♪

災害義援金 の お 願 い

矢掛町共同募金会では、引き続き、災害義援金の受付を行っています。

受付名称

「令和6年9月能登半島大雨災害義援金」

受付期間

令和9年3月31日(水)まで

募金箱設置箇所

矢掛町農村環境改善センター、役場町民課、矢掛病院、町家交流館、道の駅

募金額合計

634,196円(3月末)

団体受付分

手芸ボランティアから義援金が寄せられました。

※そのほかの義援金については社会福祉協議会へお尋ねください。



ガスはもちろん、生活のお手伝い
いろいろやっております。

あなたの**便利屋**さん

備中ガス株式会社

矢掛町小田6485

TEL 0120-84-8825

FAX 83-1288

造園・緑化工事・土木工事



株式
会社

青江造園土木

代表取締役 青江宏之

本 社 / 倉敷市玉島八島959-5 ☎(086) 522-2166
矢掛本店 / 小田郡矢掛町横谷1345-4 ☎(0866) 82-1841

矢掛町社協役員等研修

2月9日(月)に川崎医療福祉大学准教授・中尾竜一さんをお招きし、社会福祉協議会役員・評議員合同研修を行いました。

講演では、地区社協の働きの重要性を訴えていました。地区社協とは、地域の方々が「自分たちの地域は自分たちで住みよくしていこう」という気持ちで組織された自主的な任意団体のこと。

地域には、社会福祉協議会の支援が届きにくい、複雑・多重化する生活問題が山積みです。中尾さんは、複雑・多重化する問題の解決には、見守り活動等を通じた地域のネットワークがある地区社協が、早期発見・早期解決に向けた支援につなげる事ができると話されていました。

社会福祉協議会と地区社協が、手を取り合いながら、地域の様々な課題に取り組んでいくことが重要だと感じました。

個人情報取り扱い研修

2月28日(土)にノートルダム清心女子大学准教授・中井俊雄さんをお招きし、農村環境改善センターで、個人情報の取り扱い研修を行いました。

「個人情報とは預かり物であるという視点を持ち、何のために預かるのかを考えることが大事」と話されていたのが、印象に残っています。

講義を聞いた後、グループワークを行いました。グループワークでは、事前に提出された民生委員・児童委員からの質問に、自分たちならどう回答を出すか考えました。どの質問にも正しい回答はなく、地域の実情に合わせ考えていくことが必要と話されていました。

参加者は、熱心に講義を聞き、グループワークでは活発な議論を交わされました。



グループワークの様子

●介護保険サービス

通い・訪問・泊まりを組み合わせ
在宅生活を柔軟にサポート!

小規模多機能ホーム

ぼちぼち

☎ 82-2277

〒714-1202 矢掛町小林27番地



株式会社 かむら堂

●介護保険外サービス

介護保険サービスだけでは対応
できない部分サポート!

高齢者生活支援サービス
福祉タクシー

せなかき

☎ 63-4966

〒714-1201 矢掛町矢掛2972番地3

<https://kamurado.com>

名刺・封筒・伝票・チラシ・印刷全般

印刷のことなら何でも
お気軽にご相談ください

(有)大元印刷

〒714-1201 矢掛町矢掛152-1(矢掛神社近く)

TEL.82-1382 FAX.82-0012

みんなで覚えよう “ 身近な手話 ”

今回のテーマ 鬼が嶽ダム



①「鬼」の手話。両手の人差し指を立て、角のように頭に置く。



②「水」の手話。片手の掌を上に向け、軽く上下させながら横に移動させる。水が流れているイメージ。



③「ダム」の形を表す。垂直に立てた左手の掌に、コの字に曲げた右手の指先を当て、上下に動かす。ダムの水位が増減するイメージ。

令和 8 年度 職員のうごき

〈着任〉



福祉活動専門員
かわかみ ともこ
河上 朋子



事務員
きのした かおり
樹下 快往里

よろしくお願ひします!

〈退職〉 山本佳世子

心のふれあい講演会

3月15日(土)、農村環境改善センターホールで、心のふれあい講演会が開催されました。

ハンドベル演奏やグループ討論などをしました。



寄せられた寄付金や物品は、社協が実施する地域福祉活動に役立っています。

物品寄付
矢高末掛 稲田 傑士
上高末 長屋 裕介
内田 高橋 寛行
東三成 畑中 絵里
高柳いきいきサロン
手芸ボランティア
JA晴れの国岡山
矢掛宿場の青空市きらり
匿名希望 25件

一般寄付
匿名希望 2件
横谷 長尾 人志

小田堀 中山部 寛文
小田部 阿部 守二
東三成 津尾 栄宏
矢掛掛 専教寺 忠宏
矢掛掛 柴田 剛志
香典返し

令和8年2月1日から3月31日までに寄せられたご寄付について報告します。(敬称略)

たくさんのご寄付 ありがとうございます



地域の情報はおまかせ

矢掛放送株式会社

代表取締役社長 渡邊 真

〒714-1201

小田郡矢掛町矢掛3042番地1

電話 84-8490



贈り物やお返しギフトに
お気軽にご利用ください。



『おかげさまで福本屋は創業120年』

「衣・食・住・贈」生活便利館!!

福本屋

通話料金のいらないフリーダイヤルをご利用ください。

☎0120-04-0025

井原店 TEL (0866) 62-5800
〒715-0019 岡山県井原市井原町187-3

矢掛店 TEL (0866) 82-0025
〒714-1201 岡山県小田郡矢掛町矢掛2638

真備店 TEL (086) 698-1631
〒710-1313 岡山県倉敷市真備町川辺90-4川中屋

総社店 TEL (0866) 92-8757
〒719-1136 岡山県総社市駅前1丁目6-36

倉敷店 TEL (086) 441-6966
〒710-0043 岡山県倉敷市羽島214-1



フードバンクとは

ご家庭や職場などで余っている食品や日用品を必要としている方へお届けする、支え合い活動のことです。

寄付できるもの

食品



賞味期限が1か月以上あるもの

野菜



助かります！！

お米



助かります！！

日用品



未使用のもの

寄付できないもの

賞味期限が切れたもの、開封済みの食品、古着、アルコール類など

利用対象：生活にお困りの矢掛町民

下記の場所・時間帯にご利用いただけます。

場所：社会福祉協議会 時間：平日 8:30～17:00

詳しい利用方法は、職員にお尋ねください。



編集・発行

社会福祉法人 矢掛町社会福祉協議会

〒714-1201 矢掛町矢掛2979-1 TEL 0866(84)0505 FAX 0866(84)1112

< 下記の相談も社協にお気軽にお問い合わせください >

矢掛町
ボランティアセンター

矢掛町権利擁護センター
アイサボやかげ

矢掛町
シルバー人材センター

矢掛町
共同募金委員会

日本赤十字社
矢掛町分区

「福祉の町やかげ」は、やかげ朗読ボランティアの協力で、目が不自由な方のために音訳しています。